

# あしぎん香港レポート

2018年3月号

- 【調査レポート】日本産食品輸出先としての香港 . . . . . 1
- 【トピックス】バイエリア構想について . . . . . 3
- 【アセアンレポート】タイの訪日旅行の動向 . . . . . 4
- 【ニュース一覧】 . . . . . 5
- 【香港コラム】香港の旧正月 . . . . . 6

足利銀行香港駐在員事務所  
SUITE 1601, 16/F, TOWER2, THE GATEWAY,  
HARBOUR CITY, TSIM SHA TSUI, KOWLOON,  
HONG KONG  
TEL:+852-2251-9475  
FAX:+852-2251-9476

本レポートの内容につきましては、弊行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談下さいませようお願い致します。

## 【調査レポート】

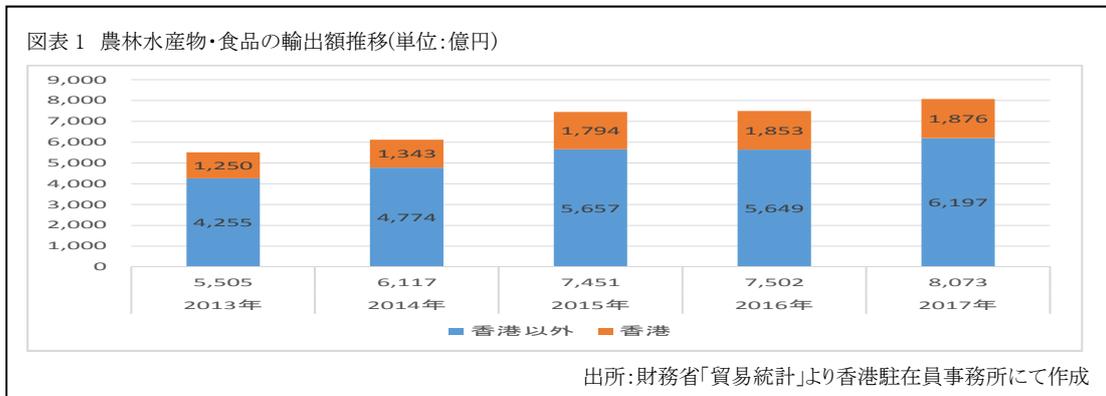
### －日本産食品輸出先としての香港－

#### 1. はじめに

日本の農林水産物・食品の輸出は、2017年に年間8千億円(速報値)を超え、過去最高を記録しました。その内、国・地域別の輸出額でトップになったのは香港になります。香港の人口はおよそ740万人で、北関東3県の合計の人口を60万人程度上回る人口しかいませんが、輸出額でトップとなる要因としては、日本食品が香港の食品市場において、深く根付いていることが挙げられます。街中には1千店を超える日本食レストランがあること、また、多くのスーパー・コンビニ等において日本産食品を購入できること等、香港で日本食品の調達を行うことは容易であり、幅広い消費者層に支持されています。

日本国内の食品市場は、人口減少等の影響により縮小傾向が続く見通しであることから、今後益々、食品輸出を手掛けることの重要性は増していくことと思います。そこで本稿では、日本産食品輸出について、香港を中心にその動向を確認していきます。

#### 2. 農林水産物・食品の輸出額推移



直近5年間における日本の農林水産物・食品の輸出額推移を確認します。(図表1)

全体の輸出額と香港向けの輸出額は共に毎年増加しており、直近(2017年)では、香港向けが輸出全体の2割強を占め、金額では2千億円弱となっています。香港は2007年に日本からの食品輸出先でトップになって以降、昨年まで11年連続でトップを維持しています。

しかしながら、図表1の通り、香港以外への輸出額の伸び(2017年は2016年に比べ9.7%増)に比べ、香港への輸出額の伸び(2017年は2016年に比べ1.2%増)は小さくなっています。その要因としては、一定量の商品流通があることから、日本産食品市場が飽和している可能性が挙げられます。価格等による日本産食品同士の競争も厳しく、輸出を取り止めたケースもあります。

### 3. 香港市場の攻略

香港市場を攻略するためには、日本産食品同士の競争も多々見られることから、戦略を立てた販売施策が必要となります。ここでは、香港における日本産食品の市場占有率が低く、日本から

図表 2 香港における各種食品の輸入状況(金額単位:億円)

	輸入総額	日本産食品の市場シェア	輸入相手国上位(日本除く)			日本の輸出総額(全世界、参考)
			ブラジル	アメリカ	カナダ	
牛肉	2,322	2.1% (約49億円)	42.5%	34.7%	5.1%	191
酒類	2,648	1.8% (約48億円)	中国	フランス	イギリス	545
米	291	3.6% (約10億円)	タイ	ベトナム	アメリカ	31
			65.7%	12.4%	5.9%	

出所:財務省「貿易統計」および香港統計局「香港商品貿易統計」より香港駐在員事務所にて作成

の輸出の伸びが期待できる商品を確認していきます。(図表 2)

香港人の食文化の中で、中華料理に限らず、西洋や日本料理等でも肉を食べる機会が多く、豚や鶏(どちらも中国産が多い)に比べ、牛肉が好まれています。シェアトップのブラジル産は、地場スーパーで販売される安価な商品が浸透しています。日本産としては、オーストラリア産(市場シェア 3.8%/和牛種の販売が多い)や韓国産(市場シェア 0.2%/霜降り肉の販売が多い)のように、日本産牛肉の特徴を前面に押し出した販売戦略の策定が必要です。

酒類は、ビールやワイン、焼酎、ウイスキー等、アルコールが含まれる飲料全てを指します。ワインの輸入酒類に占める割合は 65%あります。そのため、酒類内で市場規模が大きいワインの輸出拡大を図るほか、他方、輸入酒類に占める割合が 1.2%に留まる日本酒は、まずは市場の拡大を図ることが必要です。

米は、玄米と白米の合算になります。タイ米は中華料理との相性が良く、比較的安価なこともあり、高シェアです。地元レストランで高価な日本米が使用されることは少ないため、小売店等での消費者向け販売が中心となります。まずは、中・高所得層向けスーパー等で、高品質な日本米を訴求し、日本米の認知度を高める必要があります。

### 4. まとめ

香港の人口はおよそ 740 万人であり、香港市場単体で見ると、輸出の伸びしろは少ないように感じられますが、14 億人に迫る人口の「中国」や今後の発展が期待される「東南アジア諸国」へのゲートウェイとして活用でき、また、食文化として日本食が定着していることから、今後も日本産食品の輸出先としての優位性は維持されていくものと思います。

香港駐在員事務所では、在香港の食品輸入商社等との連携を生かした、様々なサポートを行っておりますので、食品輸出をご検討の際には、是非お気軽にお問い合わせ下さい。

## 【トピックス】

### －ベイエリア構想について－

#### 1. ベイエリア構想の概要について

ベイエリア構想とは、香港・マカオ・広東省 9 都市の隣接する計 11 都市を一体化させ、サンフランシスコベイエリア、ニューヨーク・メトロポリタンエリア、東京都市圏と肩を並べる経済圏を構築するものです。2030 年までにこの地域が世界において、製造、イノベーション、輸送、貿易、金融の中心かつ最先端の役割を果たすことが期待されています。

2016 年の 11 都市の人口は合計で約 6,700 万人、GDP は合計で約 154 兆円に達しています。11 都市の人口は中国の総人口の 5%程度に過ぎませんが、GDP は中国全体の 1 割強を占めています。

#### 2. ベイエリア構想の狙い

本構想の狙いの 1 つは、該当地域間の連携を深めることにあります。諸都市が持つ重要な競争上の優位性を明らかにし、互いに補完し合う方法を探る目的があります。例としては、香港の金融・専門サービス部門の強みと、深圳のハイテク技術・イノベーション能力の強み、さらに東莞・広州の製造業の強みを融合し、互いに協力していくことが挙げられます。

また、企業の香港活用法という観点から見ると、「一国二制度」が挙げられます。一国二制度のもとで、香港は中国の一部でありながら、独自の法制度と金融制度を維持しています。香港は中国と世界を結ぶ玄関口であり、資金の調達や、最近ではオフショア人民元サービスが活発に行われている国際的な金融センターでもあります。企業はこうした香港のステータスを活用することが可能です。

#### 3. 港珠澳大橋と高速鉄道

この地域を発展させ本構想を成功させるためには、地域間のヒト、モノ、カネ、サービスの移動を活発化させる必要があります。2018 年中には、香港、マカオ、珠海(広東省)を結ぶ「港珠澳大橋」と、香港の西九龍から中国本土の広州をつなぐ「広深港高速鉄道」が完成予定です。「港珠澳大橋」については、これまで車で 3 時間以上かかっていた香港～珠海間が約 30 分に短縮されます。「広深港高速鉄道」については、香港地区から広州へ 2 時間程度かかっていたところ、香港の西九龍駅から深圳の福田駅まで 14 分、広州南駅までは 48 分と短縮されます。

#### 4. まとめ

世界クラスの都市集合体の構築を目指すベイエリア構想は、諸都市が異なる関税・法・行政制度であることから、諸都市間の協力に基づく取組みが不可欠です。2018 年中に完成予定の「港珠澳大橋」と、「広深港高速鉄道」を契機に本構想はますます活発化していくと思います。

## 【アセアンレポート】

### －タイの訪日旅行の動向－

#### 1. はじめに

日本人にとって、タイは人気の海外旅行先の一つですが、タイにおいても日本への旅行は非常に高い人気があります。その要因として、タイが親日国であることや日本の食べ物や自然、アニメ等が高い評価を得ていることが挙げられます。

日本においても、訪日旅行者がもたらす日本経済への影響は大きく、民間企業のみならず、国や県などの地方自治体もインバウンドの取込みに注力しています。そこで今回は、タイの訪日旅行の動向についてレポートします。

#### 2. タイの訪日旅行者数

日本政府観光局(JNTO)の調査によると、タイの訪日旅行者数は2012年から年々増加しており、2016年には約80万人ものタイ人が観光目的で日本を訪れています。これは、アセアン地域においてトップの訪日旅行者数となっています。

【タイの訪日旅行者数】 (日本政府観光局(JNTO)資料より)

年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
旅行者数(千人)	201	392	599	737	838

#### 3. タイの訪日旅行の特徴

タイの訪日旅行者の特徴としては、リピーターが多いことが挙げられます。日本は地域毎に異なる特色があること、同じ地域への旅行であっても季節によって異なる体験ができることが、日本に複数回旅行をする要因になっています。

また、個人旅行市場では、価格面での二極化が進んでいます。最近ではLCCや民泊を利用した低価格志向の旅行者が増えている一方で、クルーズトレインを貸し切ったツアーなど、富裕層をターゲットとした豪華で高価格な旅行の人気も高まっています。

一方、団体旅行市場では、従業員のモチベーション向上や福利厚生を目的とした社員旅行が盛んに行われており、旅行先として日本を希望する従業員が多いと言われています。

#### 4. まとめ

最近では、日本での中国人観光客の爆買いが話題となりましたが、今回紹介したタイをはじめ、2億人を超える人口がいるインドネシア、1人当たりGDPが日本を超えるシンガポールなど、東南アジア諸国からの訪日観光客の取込みも重要視されてきています。当行では、各種機関との連携を通じ、インバウンドの取込み支援も行っておりますので、是非お気軽にご相談ください。

## 【ニュース一覧】

### 〈香港〉

- ・経済
  - －2017年の小売売上高、前年比2.2%増で4年ぶりのプラス(2/2)
  - －2017年の飲食店売上高、前年比5%増(2/6)
  - －2018年1月の日経・香港 PMI、51.1に低下(2/6)
- ・金融
  - －香港金融管理局、今後5年でフィンテック人材を1千人育成へ(2/2)
- ・不動産
  - －2017年の民間住宅価格、前年比14.8%上昇(2/2)
  - －2017年のオフィスビル価格・賃料、ともに過去最高(2/8)
  - －新築高級住宅購入、中国本土客比率33.4%に上昇(2/9)
  - －2017年の民間住宅賃料、前年比1.4%上昇し過去最高を更新(2/14)
- ・その他
  - －経済自由度24年連続首位－米シンクタンク(2/6)
  - －2017年末の人口、前年比0.4%増の740万9800人(2/14)

### 〈広東省〉

- ・経済
  - －広州市、2017年のGDP成長率7%(2/1)
  - －2018年1月の広東省製造業 PMI、53.0に上昇(2/2)
  - －東莞市、2017年の貿易総額前年比7.5%増(2/2)
  - －東莞市、2017年のGDP成長率8.1%(2/5)
  - －2018年1月の広東省 CPI、前年同月比1.1%上昇(2/13)
  - －2018年1月の広東省貿易総額、前年同月比19.2%増(2/14)
- ・その他
  - －広州市、2017年の新規登記企業数前年比45.8%増(2/1)
  - －広東省、2017年の不動産販売面積・金額、ともに過去最高(2/5)
  - －深圳市地下鉄、全路線でスマホ決済が可能に(2/6)
  - －広東省の技術労働者平均賃金、全省平均を15%上回る(2/7)
  - －広東省の有効発明特許件数、8年連続で全国首位(2/12)
  - －広東省、鉄道建設に今年8,800億円投入(2/13)

(出所:各種新聞報道等)

## 【香港コラム】

### －香港の旧正月－

香港の正月は、Chinese New Year や春節と呼ばれる、旧暦のお正月(旧正月)になります。旧正月の香港は、街中が幸運の色として好まれる赤に染まり、人も街もお祝いムード一色で、大変な賑わいを見せます。

#### 1. 利是(ライシー)について

香港にも日本のお年玉と似た、「利是(ライシー)」といわれる文化があります。ライシーでは赤い袋(日本のお年玉袋と似た袋)を用意し、お金を入れて渡します。香港では大人同士でも渡し合います。家族・親戚に限らず、会社の部下や友人、またはマンションの管理人など、日頃からお世話になっている人に感謝の気持ちを込め、配ります。また、既婚の人から未婚の人に配るといった特有の文化もあり、同じ会社内で部下から上司へ渡す場合もあります。

#### 2. 旧正月にすること(準備するもの)

##### ①お菓子、年糕(ネンガオ)、贈り物

来客をもてなすお菓子や、年々良い年になるようにと願いが込められた年糕(ネンガオ)という餅、親戚や友人の家へ持って行く贈り物(お菓子等)を準備します。

##### ②衣服

香港人は旧正月に新しい衣服を着る習慣があります。ただし、広東語では「靴」と「溜息」の発音が同じであり、縁起が良くないとされていることから、旧正月に購入することはあまりありません。

##### ③大掃除、飾付け

家庭も職場も大掃除をします。綺麗に掃除をした後は、「新年快樂」(意味:あけましておめでとう)や、縁起が良いとされている「吉祥如意」(意味:物事が円滑に進みますように)などの言葉が書かれた赤い垂れ幕や、「福」と書かれた飾り物をドアなどに掛けます。

旧正月には新しい衣服を着て、贈り物を持ち普段会えない親戚や友人の家へ訪問します。香港の新年挨拶の言葉は「恭喜發財! (コン フェイ ファツ チョイ)」(意味:おめでとう、儲かりますように)です。挨拶をした後は、利是(ライシー)を配り、年糕(ネンガオ)を食べ、団欒しながら楽しく過ごします。

利是(ライシー)の袋



年糕(ネンガオ)

